

時刻	会場C (ワークショップ①②④) 第4~6会議室(100周年記念会館)	会場D (ワークショップ③) A-201教室(社会学部 第3学舎)
10:00   11:00	ワークショップ① [10:30~12:20] 「高校生・大学生の映像制作」 ※受賞作品の上映と制作意図や作品批評などを行います □司会/ 辻 一郎 (『地方の時代』映像祭 審査委員長) □アドバイザー/ 里見 繁 (関西大学 社会学部教授) 曾根 英二 (阪南大学 教授)	
11:00   12:00		
12:00   13:00	ワークショップ② [12:30~14:50] 「災害とコミュニティ放送」 ※東日本大震災に伴う臨時災害放送局の活動について議論します □司会/ 吉岡 至 (関西大学 社会学部教授) □パネリスト/ 高橋 厚 (宮城県山元町 『りんごラジオ』) 松浦 哲郎 (龍谷大学 社会学部講師)	
13:00   14:00		
14:00   15:00		ワークショップ③ [13:30~17:30] 「ケーブルテレビ・ふるさとキャラバン」 ※ケーブルテレビの受賞作品の紹介やケーブルテレビ各局のコンテンツ制作の取り組みについて報告します □司会/ 日本ケーブルテレビ連盟担当者 □コメンテーター/ 河野 尚行 (『地方の時代』映像祭 審査委員・元NHK放送総局長) 橋本 佳子 (『地方の時代』映像祭 審査委員・映像プロデューサー) □報告者/ ケーブルテレビ各局のコンテンツ制作担当者
15:00   16:00	ワークショップ④ [15:00~17:30] 「災害と国際コミュニケーション」 ※東日本大震災や原発事故関連の情報について外国人はどのように接し、どのように伝えたかを国際的な視点から取り上げます □司会/ 劉 雪雁 (関西大学 社会学部マスメッセージング学専攻 准教授) □パネリスト/ スティーブ・ジャービス (月刊『ソトコ』編集者) 符 祝慧 (『聯合早報』東京特派員) 白 承國 (『FM COCOLO』パーソナリティー)	
16:00   17:00		
17:00   18:00		

時刻	会場A (受賞作品上映) 第1会議室(100周年記念会館)	会場B (受賞作品上映) 第3会議室(100周年記念会館)
10:00   11:00	夢は刈られて 大洞村・モデル農村の40年 ABS秋田放送 [46分]	川南造船所では特殊潜航艇が製造されていた ~消えゆく戦争遺構 学徒の証言~ 伊万里ケーブルテレビジョン [53分]
11:00   12:00	NHKスペシャル「果てなき苦闘 巨大津波 医師たちの記録」 NHK仙台放送局 [50分]	故郷の景色 ~長野電鉄屋代線~ 須高ケーブルテレビ [22分]
12:00   13:00	汚名 ~看護師爪切り事件の真相~ 九州朝日放送 [49分]	アユモドキの暮らす町 岡山ネットワーク [30分]
13:00   14:00	サヨばあちゃんの無人駅 静岡放送 [46分]	復興の光になる 仙台 東日本大震災から3カ月 J-COM仙台キャベツ(宮城ネットワーク) [45分]
14:00   15:00	死者たちの残像 熊本放送 [49分]	ひとりじゃない ~大垣市民病院がんサロンなごみ庵から~ 大垣ケーブルテレビ [30分]
15:00   16:00	いつか帰れる日のために ~福島 飯館村~ NHK福島放送局 [43分]	百二十八枚の広島 ~写真からみつめる昭和の足跡~ 東北新社 [50分]
16:00   17:00	扉の向こう ~都会の限界集落化~ 朝日放送 [50分]	みつけもの 愛知淑徳大学石丸ゼミ [69分]
17:00   18:00	ハイビジョン特集 三代友達~大地の祈り 黒川能の絆~ NHK山形放送局 [89分]	待合室の、片隅で。NPO法人 映像コミュニティムーブユー [21分]
18:00   19:00		硫黄島から戻ったイチヨウ 中央大学FLP松野良一ゼミ [10分]
		小中さんバヤルラー ~小中勝利とモンゴルの70年間~ 比治山大学 [10分]
		震災シューカツ3.11 ~とある就活生の場合~ 東京大学大学院情報学環・学際情報学府『東京3.11の記録』プロジェクト [12分]
		ひだまり 兵庫県立小野高等学校 [8分]
		消える学び舎 埼玉県立川越高等学校 [12分]
		しじみの町 島根県立松江東高等学校 [5分]
		稔りの森を再び 兵庫県立伊川谷北高等学校 [10分]
		メッセージボトル 静岡大成高等学校 [9分]
		伊那谷を襲った36災 ~50年を超えて語り継ぐ~ 伊那ケーブルテレビジョン [60分]

※各作品間には、作品入替えの為多少時間を設けております。